

小俣図書館 図書館行事 ご案内!

●たんぽぽおはなし会

4月8日(土) 午後3時~ <2階・会議室>
(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)

★赤ちゃんおはなし会

4月13日(木) 午前11時~ <2階・会議室>
(定員) 先着10組
(申込み) 4月2日(日) 午前9時から
直接・電話で小俣図書館へ
当日の体調確認をお願いします!



●ピッポの会・紙芝居

4月16日(日) 午前11時~ <2階・会議室>
(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)

●図書館おはなし会&工作

4月22日(土) 午後3時~ <2階・会議室>
おはなしの後、新聞紙で「かぶれるかぶと」を作ります。
(対象) 3歳~小学生(就学前の子どもは保護者同伴)
(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)



●上映会

4月15日(土) 午後3時~ <2階・視聴覚室>
「三浦雄一郎終わりなき冒険
80歳エベレストに挑む」 <<70分>>
(定員) 先着20人程度(当日視聴覚室で受け付け)

●2023年度第21回読書ラリー 読書ラリー参加者募集

4月23日(日)~令和6年3月31日(日)
読んだ本のタイトルと感想などを用紙に書きためて
楽しみながら読書記録をつけていこう。
たくさん読んだ人にはプレゼントがあります。
(申込み) 4月23日(日)から、直接小俣図書館カウンターへ
※期間中いつでも始められます。



開館時間 午前9時~午後7時
休館日 毎週火曜日、第2金曜日
年末年始、特別整理期間

最寄りのバス停
「小俣図書館」

貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)
1団体50冊1か月以内(うち雑誌は25冊まで)

4月 小俣図書館カレンダー 5月

Calendar grid showing days of the month from April to May.

--- 開館25周年記念事業 ---

●おばたとしょかん25さいのおたんじょうび会
4月1日(土) 午前11時~

<玄関壁面パースデーケーキ前>

★しょうたいじょう★

4月1日はおばたとしょかんのたんじょうびです。
25さいになります。
おたんじょうび会をするのでぜひきてください!



●開館25周年記念展示~小俣図書館25年間の歩み~

4月1日(土)~16日(日) <2階・ギャラリー>
開館25周年になる小俣図書館の歩みを年表にして掲示します。
子どもたちと一緒に作成した「手作り絵本」や「カルタ」
などの作品、小俣図書館模型や図書館概要の展示も行います。

●2023年度こどもの読書週間関連行事

にこここブックバイキング



4月15日(土)~5月11日(木) <児童コーナー>
いろんなテーマのカードの中から、好きなものを選んでカウンターへ持ってきてね。
テーマにちなんだ本が入った「おたのしみ袋」を貸し出します。
今回は小俣図書館25周年ということで、25セットにプレゼントが入っています。
(対象) 小学生以下
※ひとり1日1袋まで。1袋で3冊分の貸し出しとなります。

●東浦奈良男写真展

4月22日(土)~5月11日(木) <2階・ギャラリー>
※最終日は午後3時まで。

●みんなで絵本を作ろう! 企画第14弾

『いちごちゃんとベリーくんの
ふしぎなふうせんたび♪』 発表おはなし会



4月23日(日) 午後3時~ <2階・会議室>
今年2月の「みんなで絵本を作ろう! 企画」で描いてもらった絵が1冊の絵本になりました。
今回は、いちごちゃんとベリーくんがふしぎなふうせんに乗って旅をするおはなしです。
世界で1冊のオリジナル絵本を読み聞かせします。

★図書館探検

図書館にまよいこんだウサギをさがせ!!

4月30日(日) 午後2時~ <2階・会議室>
普段見ることのできない図書館の裏側を探検します。
(対象) 小学生(子どものみの参加となります)
(定員) 先着8人
(申込み) 4月8日(土) 午前9時から、直接または電話で小俣図書館へ



※「★」の行事は、申込みが必要です。
※行事詳細は小俣図書館のポスター・チラシをご覧ください。
※諸般の事情により、行事が延期または中止になる場合がございます。ご了承ください。

# 伊勢市立伊勢図書館 図書館だより 4月号

No.254

令和5年(2023年)4月1日発行  
 (編集・発行) 伊勢市立伊勢図書館  
 指定管理者/株式会社図書館流通センター  
 (住所) 〒516-0076 伊勢市八日市場町13-35  
 (電話) 0596-21-0077 (FAX) 0596-21-0078  
 (ホームページ) <https://iselib.city.ise.mie.jp/>  
 (一般・twitter) @toshokan\_iselib  
 (子育て・twitter) @isetoshokan  
 (YA・twitter) @IselibYa



## 「おはなし会」

《日時》 毎週 土曜日 午後2時30分～

《場所》 1階・おはなしコーナー

4月1日/おにいさん、おねえさんによる おはなし会

4月8日・15日・22日・29日

／おはなしプーさんによる おはなし会

☆29日はストーリーテリングです☆

(絵本や紙芝居などを使わずに語るおはなし会)

えほんの  
よみかかせ  
かみしばい  
など

4月23日は「子ども読書の日」  
4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」



## 「こどもの読書週間関連行事」 ぬいぐるみのおとまり会

「ぬいぐるみのおとまり会」が復活します！  
お気に入りのぬいぐるみを図書館にお泊りさせて  
みませんか？ぬいぐるみはどうやって過ごすのかな？  
何か素敵なことが起こる予感！

《日時》 ①4月22日(土) 午前10時～

(図書館見学後、ぬいぐるみは図書館におとまり)

②4月23日(日) 午後2時～

(ぬいぐるみをお迎えしてからおはなし会と工作)

《場所》 2階・視聴覚室

《対象》 両日参加できる3歳～小学6年生

※就学前の子どもは保護者同伴

《定員》 10人(先着順)

《申込》 4月1日(土) 午前9時から、

直接カウンター・電話・FAXで伊勢図書館へ

※ぬいぐるみはできるだけ20cm×20cm以下のもので  
お願いします

※ぬいぐるみが決まっている場合は、申込時にお知らせ  
ください



## 「上映会」

《日時》 4月9日(日) 午後2時～(開場は午後1時45分)

《場所》 2階・視聴覚室

《定員》 40人(当日先着順)

『はたらく細胞 vol.1・vol.2』

〈アニメ・上映時間69分〉



「あかちゃんえほんの  
じかん」は、毎月  
第4木曜日です。

## 楽しい朗読会

《日時》 4月 2日(日) 伊勢朗読会

16日(日) 朗読の秋桜会

30日(日) 朗読シーンボイス

5月 7日(日) 朗読めばえ

※時間はいずれも午後2時～3時(開場は午後1時30分)

《場所》 2階・視聴覚室 《定員》 30人(当日先着順)

《内容》 三重県内に伝わる民話の朗読をします



最寄りのバス停  
「伊勢市立  
図書館前」

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜・第2金曜・年末年始・特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内(うち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)

\*伊勢図書館・休館日カレンダー\*

4月

5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

## 子育て絵本塾

—子どもと楽しむ絵本の時間—

毎日の子育てに「昔話」や「わらべ歌」

「手遊び」を生かしてみませんか？

絵本の紹介や読み聞かせ、  
赤ちゃんの成長に合わせたお話をします。



《日時》 5月～令和6年2月の第4火曜日

午前10時～(全10回)

《場所》 2階・視聴覚室

《対象》 乳幼児とその保護者  
※妊娠中の方も参加可能です。

《講師》 堀川美子さん(紙芝居文化の会運営委員)

《定員》 30組(先着順)

《申込》 4月1日(土)午前9時から、

直接カウンター・電話・FAXで伊勢図書館へ



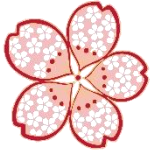
★上映会、おはなし会、あかちゃんえほんのじかん、  
楽しい朗読会 は、申込不要です♪

※諸般の事情により、行事が延期または中止になる場合があります。ご了承ください。



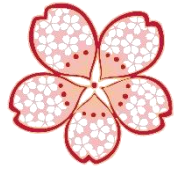
# 本のごあんない

〔一般書〕



## 牧野富太郎

～日本植物学の父～



それはまだ、名もない植物が日本中に溢れていた頃。

1862（文久2）年土佐に生まれ、物心つく頃から野の花や木々が好きだった牧野富太郎。彼が実地に植物を観察・採集する中で作製した植物標本は40万枚、自ら学名を付けた植物は1,500以上とも言われる。日本独自の植物誌作成を理想とし、後年には図解と解説文を併せた植物の参考書『牧野日本植物図鑑』を著した。

牧野は自らを植物の愛人、あるいは草木の精かと語る。

「私が自然に草木が好きのために、私はどれ程利益を享けているか知りません。私は生来よろこぶ草木が好きであってくれたとどんなに喜んでいて分りません。それこそ私は幸いであつたと何時も嬉しく思っています。」94歳で亡くなるまで、その生涯を日本植物学の発展に捧げ尽くした。

◎牧野新日本植物図鑑（牧野富太郎／著 前川文夫／ほか編集 北隆館）

◎牧野富太郎 植物博士の人生図鑑（コロナ・ブックス編集部／編 平凡社）

◎ボタニカ（朝井まかて／著 祥伝社）

◎草を褥に（小説牧野富太郎（大原富枝／著 小学館）



## 〔児童書〕 スタート！

4月は入学、進級など新生活の季節ですね。新しい友達との出会いや新しいことへのチャレンジ！誰でもドキドキするものです。そんなときに力になってくれる本を集めました。あなたのスタートを応援しています！



★ えらいこっちゃんのおうちえん（かさいまり／文 ゆーちみえこ／絵 アリス館）

★ グレッグのダメ日記 はじめて、あじわえたよ（ジェフ・キニー／作 中井はるの／訳 ポプラ社）

★ こねこのレイコは一年生（おぎしたかこ／作 にしかわおさむ／絵 のら書店）

★ したじきくんとなかまたち（二宮由紀子／作 山村浩二／絵 アリス館）

★ いけいけ！しょうがくいちねんせい（中川ひろたか／ぶん 北村裕花／え 小学館）

★伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。

## 〔ヤングアダルト〕「鳥派のあなたに…」



伊勢図書館のTwitterではペンギンさんが活躍中！見てね！

2021年には伊勢図書館で大規模なネコ特集が開催されるなど、ネコ派が圧倒的多数と思われる伊勢市。ですが…イヌ派もさることながら、じわじわと力を蓄える鳥LOVE勢…が存在しているのです！（多分）かわいいくちばしやぷんぷくほっぺに魅了された鳥派のあなた…YAコーナーでお待ちしています。

（一般書） ●踊るハシビロコウ 衝撃の巨鳥こんな姿、見たことない！！（南幅俊輔／著 ライブ・パブリッシング）

●ペンギンに会いに行こう！！（ペンギン・スタイル／著 上田一生／監修 ソフトバンククリエイティブ）

●にっぽんのスズメと野鳥仲間 身近な「お散歩鳥」観察（中野さとる／写真 カンゼン）

●とりほん 飼い鳥のほんねがわかる本（もねこ／マンガ 磯崎哲也／監修 西東社）



ぎょいこうざくら  
御衣黄桜

ふるさと散歩道  
伊勢図書館編

春の花といえばやはり桜を一番に思い浮かべます。

伊勢市内でも宮川堤や五十鈴川沿いなど桜の名所はたくさんありますが、一般に多く見られるのは薄桃色のソメイヨシノです。桜の種類は野生品種、栽培品種合わせて数百種類以上にも及ぶそうですが、中でもめずらしい淡い黄緑色の桜があることをご存じでしょうか。その名を“御衣黄桜”と言います。

御衣黄桜の名前の由来は、その花色（萌黄色）を貴人の着用する衣服の色に見立てたものであると言われていいます。江戸中期から記録があり、八重咲きで花弁は10～15枚、咲き始めは黄緑色ですが、散り際には中心が赤くなります。花期は資料によるとソメイヨシノより遅い晩春や、4月中旬から下旬等とありますが、年によってかなり早い時もあるようです。

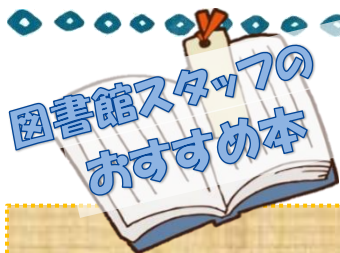
伊勢市近郊で御衣黄桜が見られるのは、南伊勢町泉の泉川中流域、そして県立伊勢高等学校です。

泉川の御衣黄桜は、昭和初期に地元の方によって植えられたのが始まりで、少しずつ接ぎ木をし増やしていき、現在では愛好会の方々が大切に管理されているそうです。静かな集落の川沿いに、黄緑のやさしい桜の咲く様は、まさに風光明媚な景色です。南伊勢町のホームページで過去の写真や開花状況が見られます。

伊勢高校の御衣黄桜は昭和31（1956）年の開校以来、生徒たちを見守ってきた桜です。元は神宮皇學館大学キャンパス内にあったものを移植したとも伝えられています。樹齢100年といわれ、神宮皇學館大学、戦後に廃校となってしまったその後には倉田山中学校、そして現在の伊勢高校と、多くの歴史と共にあったことが想像されます。同校では文化祭の名をこの木にちなみ“黄桜祭”と名付けています。近年は半分ほど花をつけなくなってしまいましたが、先生方や同窓会の方々のご尽力により2代目御衣黄桜が校門横に植えられています。

他にも、孫福正著作の「伊勢市のサクラ」によると市内倉田山で観察されていたり、皇學館大学キャンパス内に平成14（2002）年内親王殿下御生誕記念植樹として御衣黄桜が植えられていたり、赤福の4月の朔日餅の包み紙に存在していたりと、伊勢のあちらこちらに御衣黄桜をみつけることができます。

- ◆ 伊勢市のサクラ（孫福正／著 孫福正）
- ◆ 伊勢志摩百物語 ～名木・奇樹を訪ねる～  
（皇學館大学伊勢志摩百物語編集委員会／編 皇學館大学伊勢志摩百物語編集委員会）
- ◆ サクラハンドブック（大原隆明／著 文一総合出版）



今月は伊勢図書館のスタッフ2人が本を紹介します。



「本を読んだら散歩に行こう」  
（村井理子／著 集英社）

翻訳家でエッセイストの著者は、子どもの頃から無類の読書好きだそうです。

この本は、そんな村井さんが読んだ本を紹介するのですが、それだけではないのです。思春期の息子さんの子育ての話、義理のご両親とのドタバタ話などの日常のエピソードや今は亡きご両親やお兄さんとの思い出話もセットになっていて、エッセイとして読み応えがあります。同じ著者のエッセイ『いらねえけどありがとう』（CCCメディアハウス）も軽快な文章が読みやすくおすすめです！

「黒ねこのおきゃくさま」

（ルース・エインズワース／作 荒このみ／訳  
山内ふじ江／絵 福音館書店）

ある寒い夜のこと。

風が吹き、雨が降る中、1匹の黒ねこがおじいさんの家にやってきました。

凍えて、おなかを空かせたおきゃくさまとおじいさんの心温まるおはなしです。

猫を飼っている方ならわかる猫の動きを的確に描いた絵。びしょ濡れの猫、ミルクを飲む猫、おかわりを催促する猫、毛づくろいをする猫、布団に潜り込む猫、今にも絵本の中から黒ねこがやって来そうです。